

無事故・無違反

笑顔で迎える2008

12月21日(金)から31日(月)までの11日間、冬の交通安全県民運動が実施されます。

運動の重点項目

- 飲酒・暴走運転の根絶
- 追突事故の防止
- 後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底



- 多発する高齢者の交通事故を防止するため、次の事項を守りましょう。
- ①駐車車両の直前・直後の横断や道路の斜め横断は絶対止めましょう。
- 車は急に止まれません。また、遠くに見えても速いものです。
- ②無理をしないで横断歩道を渡りましょう。
- ③夜間は、明るい服装を心がけ、反射材をつけましょう。

これから、年末年始にかけては、飲酒の機会が多くなり、交通量の増加や多忙から、交通事故が多発する傾向にあります。

「飲酒運転の根絶」四訓を地域ぐるみで、実行しましょう。

- ①運転するなら酒を飲まない。
- ②酒を飲んだら運転しない。
- ③運転する人に酒をすすめない。
- ④酒を飲んだ人に運転をさせない。

「守ろう交通ルール高めよう交通マナー」

■問い合わせ 市民生活課
生活環境係 75-6117

広域清掃センター建設推進課だより

減らないごみの量

リサイクル活動が盛んになり、マスコミも環境問題を大きく取り上げるようになってきましたが、ごみの量は思ったほど減っていません。

多久市での一人あたりの1日のごみ量(資源ごみも含む)は、平成18年度で917gです。全国平均が約1、100gに比べると、良い数字といえます。しかし、毎年増加傾向にあります。便利な世の中になり、それに比例してごみの量も増えているのが実態です。

基本はごみ減量

資源ごみ回収も行われるようになり、資源の有効活用、循環型社会の形成が少しずつできてきています。が、再資源化する場合は、同じ重量を焼却・埋立するよりも多くの費用が必要になることも忘れてはいけません。リサイクルするのは、当然のことと言えますが、基本は、ごみを出さないことです。

マイバックキャンペーン

レジ袋を辞退して、買い物袋を持参する運動です。レジ袋は、年間約300億枚程度使用されています。

地球温暖化防止のための

エコドライブの

おすすめ

道路交通情報の活用

「出かける前に計画・準備をして、渋滞や道路障害等の情報をチェックしましょう。」



1時間のドライブで、道に迷って10分余計に走行すると、14%程度の燃費悪化に相当します。地図やカーナビ等を利用して、行き先および走行ルートをあらかじめ計画・準備をしましょう。また、道路交通情報をチェックして渋滞を避ければ、燃料と時間の節約になります。カーナビやカーラジオ等で道路交通情報をチェックして活用しましょう。

■問い合わせ

市民生活課 生活環境係

75-6117

■問い合わせ 小城市広域清掃センター建設推進課 73-8816